## 第 49 回 山 陰 麻 酔 学 会

会期:平成26年8月23日(土)12:00~17:00

会場:ビッグハート出雲

会長:土井克史(国立病院機構浜田医療センター診療部長)

## — 協 賛 各 社 (順不同) —

旭化成ファーマ株式会社

アストラゼネカ株式会社

MSD 株式会社

株式会社ツムラ

丸石製薬株式会社

## 【山陰麻酔学会事務局】

鳥取大学医学部麻酔·集中治療医学教室内 〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

TEL:0859-38-6657, FAX:0859-38-6659

E-mail:masui@med.tottori-u.ac.jp

## 第 49 回山陰麻酔学会プログラム

【ランチョンセミナー】 12:00~13:00

『デスフルランは何パーセントで使うべきか?』

札幌医科大学医学部麻酔科学講座 平田 直之

> 座長:齊藤 洋司 (島根大学医学部麻酔科学講座 教授)

> > 会長:土井 克史

共催:バクスター株式会社

開会の辞 13:00~13:05

《シンポジウム:周術期のチーム医療の現状とこれから》  $13:05\sim14:15$ 

座長: 二階哲朗(島根大学医学部附属病院集中治療部) 園山雅子(島根大学医学部附属病院手術部)

1. タイムアウト運用への協力体制

小松原靖子

鳥取大学医学部付属病院手術部

2. 地域一般病院での周術期チーム医療

松本 恵

国立病院機構浜田医療センター手術室 手術看護認定看護師

3. 大学病院における周術期管理チームに対する取り組み 園山雅子

島根大学医学部附属病院手術部 手術看護認定看護師

4. 麻酔科医師から見た今後の周術期管理の課題

本岡明浩、今町憲貴、\*二階哲朗、美根智子、門馬和枝、齊藤洋司 島根大学医学部附属病院麻酔科、\*島根大学医学部附属病院集中治療部

《一般演題》 14:25~15:45

座長: 佐々木 晃(島根県立中央病院麻酔科)

1. ラリンジアルマスク使用後に遷延した舌下神経麻痺の1例 榊原賢司、松浪勝昭、岸本朋宗、栁谷忠雄 市立三次中央病院麻酔科

- 2. 徐脈頻脈症候群患者の麻酔導入の際に心停止をきたした一例 播本尚嗣、船越多恵、小山茂美、上田真由美、内藤 威、倉敷俊夫 山陰労災病院
- 3. 心室細動で搬送され、低体温療法後に社会復帰を来した1例 日下あかり、渡邉郁世、中村裕二 庄原赤十字病院麻酔科
- 4. 挿管後筋硬直のため換気不能となった 1 症例 藤井勇雄、原田知実、徳永紗織、廣澤寿一 国立病院機構米子医療センター麻酔科
- 5. 食道癌気管浸潤による高度気管狭窄の麻酔経験 湊 弘之、高橋俊作、梶谷春美、佐々木敦子、佐々木晃、石田亮介\* 島根県立中央病院麻酔科、\*島根県立中央病院救急救命科
- 6. 島根大学病院におけるクリオプレシピテートの導入・効果について 青山由紀、\*二階哲朗、北條亜樹子、角田尚紀、南浩太郎 島根大学医学部附属病院麻酔科、\*島根大学医学部附属病院集中治療部

 $\sim \cdot \sim$  総 会 議 事 (休憩)  $\sim \cdot \sim$  15:45 $\sim$ 15:55 会長:土井 克史

【特別講演】 16:00~16:55

『高齢者での筋弛緩と拮抗:基本的知識の整理』 日本大学医学部麻酔科学教授・診療科長 鈴木 孝浩

座長: 土井 克史

(国立病院機構浜田医療センター麻酔科)

閉会の辞 16:55~17:00 会長:土井 克史

- ※ 参加費 1,000 円です。
- ※ 発表演題は 1 題 8 分、討議 5 分です。学会終了後、題名、所属、氏名を含めて 500 字程度の抄録を、学会事務局 e-mail(masui@med.tottori-u.ac.jp)にご送信ください。
- ※ 発表形式はコンピュータによるプレゼンテーションです。Windows 形式のみです。
- ※ 発表データを USB メモリーに保存の上、演題受付にて 12:00 までにインストールを終了してください。
- ※ 残暑厳しく、暑い日が続いております。学会ではクールビズを実践致します。ご参加にあたり、原則、 ネクタイ・上着・スーツ類はご遠慮ください。